

(様式第 6 号)

我新小発第 5 6 号
令和 7 年 2 月 2 7 日

我孫子市教育委員会 あて

我孫子市立新木学校 学校運営協議会
会 長 松田 謙一郎

令和 6 年度 第 4 回 学校運営協議会 会議報告書

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第 1 2 条の規定について、次のとおり報告します。

出席委員氏名：松田謙一郎 川村眞一 横山悦子 久野晋作 茂手木まどか
佐藤和臣 久本英雄 佐々木 優
記録者氏名：佐々木優

(令和 7 年 2 月 2 6 日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
1 1 年間の学校経営について	校長	○前回の学校運営協議会以降の学校行事や 1 年間を振り返って。重点的に取り組んだ体験活動の紹介。
2 学校評価の結果について	教頭	○回答率（今年度は 7 2 . 9 %）を次年度以降も上げていきたい。学校生活、学習指導、健康安全、日常生活の各項目に分けて、成果と課題を説明。次年度以降の部活動の在り方について検討したい旨伝える。
	委員	○今年度だけでなく、3 年間の経年変化を出してほしい。保護者と児童、教職員の結果の差異を検証してほしい。
	委員 委員	○回答項目を 3 択にするとよいのではないか。 ○挨拶の励行をお願いしたい。また、タブレット使用効果の検証ができればしてほしい。使うことが目的となっはいけないので。
	委員	○①外遊びの励行をお願いしたい。②学習指導の充実について、保護者と教職員とで結果に差が見られるので、検証してほしい。③教職員の業務改善の視点として、定時に退勤する日を決めることと同じように、この日は教材研究に力を入れる日、という設定をしてもよいのではないか。授業の質の向上が求められていると思うので、校内研修を充実させてほしい。④小中一貫教育についての学校からの発信がやはり課題である。ホームページ等のさらなる活用を。
	委員	○部活動の参加の仕方について問う項目は、主語を変えることで回答しやすくなる。

3 千葉県標準学力調査の結果について	委員	○交通ルールに対する児童の自己評価が高くて驚いた。
	教頭	○国語・算数・英語の結果を報告。成果と課題を説明に、課題に対する改善策を提案。
	委員	○国語の作文には、やはり書字が必要。タブレットで作成することもできるが、漢字を書く力の育成には書く機会を増やすことが必要。
	委員	○読書のようなインプットすることも大切だが、1分日記や3行日記等でアウトプットすることで身につく力もある。
	委員	○6年生の算数の結果がすばらしい。取り組みを全校に共有させたい。
4 コミュニティスクールの成長の指針チェック	教頭	○チェック表を活用して、本校の成長の度合いを確認した。
	委員	○項目によって多少の差があるかもしれないが、レベル3の「成長進行段階」であると思う。地域の固定化・高齢化がまさに当てはまる。
	教頭	○レベル4の「教職員の子どもたちと向き合う時間の確保」までは至っていないように感じる。
5 令和7年度の教育課程について	教頭	○①日課の変更、②水泳指導の民間委託、③校内行事（林間学校、校内マラソン大会、書き初め大会）④令和8年度以降の部活動の在り方について
	委員	○学校での水泳学習が最後になるのですね。
5 学校運営に関する意見	委員	○校内授業研究会に学校運営協議会委員を呼んでほしい。学習参観日や各行事についても同様に。
	委員	○小中一貫のカリキュラム内容として、「あわんとり」を組み込むこともできるのではないか。
6 諸連絡	教頭	○次年度の日程説明。委員の来年度継続の確認。

傍聴人0人（発言者数0人）